

尼崎市ごみ減量化・リサイクルに関する市民アンケート

尼崎市では、ごみの処理や減量・リサイクルの基本的な方針をまとめた「尼崎市一般廃棄物処理基本計画(以下、「計画」)」を平成23年に策定し、ごみの減量目標達成のため、様々な施策に取り組んでいるところです。

この度、本計画の改定にあたり、尼崎市民の皆様の取り組み状況や、市の施策に関するご意見をお伺いし、将来のごみの減量・リサイクルの施策などを検討するための基礎資料として活用したいと考えております。

つきましては、お忙しいところ恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本アンケート調査は、市内にお住まいの方の中から無作為に選ばせていただきました1,500人の方にお送りしております。また、結果につきましては統計的に処理を行い、個別の回答結果を利用することはございません。

—回答方法—

1. **宛名の方に限らず、できるだけご家族の中で普段、家事をしている方が御回答ください。**
2. 設問をお読み頂き、あてはまる項目の番号を○で囲むか、()内に必要事項をご記入ください。また、「その他」を選択された場合は、その内容を()内にご記入ください。
3. ○をつける数は設問によって異なりますのでご注意ください。
4. 本市からの回答や具体的な対応が必要な事柄については、アンケートに記入せずに、直接、本市担当課にご連絡ください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返送用封筒に入れて、●月●日(●)までにご投函下さいますようお願い致します。切手を貼る必要はございません。

ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

【アンケート実施】

〒660-0842

尼崎市大高洲町8番地(大高洲庁舎3階)

尼崎市経済環境局環境部資源循環課(担当:富田、久保田)

電話:06-6409-1341 F A X:06-6409-1277

【問合せ先】(調査委託会社)

〒532-0011

大阪市淀川区西中島五丁目9番1号 新大阪花村ビル8F

株式会社エックス都市研究所(担当:齋藤、林、高畑)

電話:06-6409-1341 F A X:06-6409-1277



1 ごみ減量の意識・浸透度について

問1 次の項目のうち、あなたが関心のある事項をお教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- 1 ごみの焼却による地球温暖化などの問題について
- 2 ごみの排出量やごみの処理費用について
- 3 ごみの減量・リサイクルの方法や市の取組について
- 4 カラス対策について
- 5 食品ロスについて
- 6 海洋プラスチックごみ問題やマイクロプラスチック問題について
- 7 1～6以外の事項に関心がある(具体的に：)
- 8 ごみの問題については関心がない

問2 あなたがご家庭で取り組んでいるリデュース(ごみの発生抑制)、リユース(再利用)の取り組みをお教えてください。(取組毎に、あてはまるもの1つに○)

	いつも実行している	どちらかと言えば実行している	どちらとも言えない	どちらかと言えば実行していない	まったく実行していない
マイバッグの活用や簡易包装に努めている	1	2	3	4	5
マイボトルやマイ箸などを持参している	1	2	3	4	5
不要なダイレクトメールを断る	1	2	3	4	5
壊れたものは捨てずに修理して使用している	1	2	3	4	5
詰め替え商品を使っている	1	2	3	4	5
一時的に必要なものはレンタルショップや知り合いから借りる	1	2	3	4	5
不用品を人に譲ったり、インターネットやリユースショップ、フリーマーケットなどで売っている	1	2	3	4	5
インターネットやリユースショップ、フリーマーケットなどで中古品を購入する	1	2	3	4	5

次ページへお進みください

2 情報源について

問3 ごみ減量や分別、リサイクルに関する情報は、どのようにして知ることが多いですか。(項目毎に、あてはまるもの全てに○)

	尼崎市のウェブサイト	尼崎市の広報紙	地域のさわやか指導員 自治会や	知り合い、友人、家族	新聞	テレビ・ラジオ	雑誌・書籍	SNS (Facebook、 Twitter、Instagram等)	企業のウェブサイト・ブログ・メールマガジン	環境団体や個人のウェブサイト・ブログ	研修会やイベント	その他
ごみの減量に関する情報	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ごみの分別、分け方に関する情報	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

2 ごみの排出方法について

問4 あなたのご家庭では、次の品目を主にどのように出されていますか。それぞれの品目について、その処分方法をお教えてください。(処分方法表(下の表)よりあてはまる数字1つに○)

1～6の処分方法は、下の〈処分方法表〉を見てください

品目	あてはまる主な処分方法を【1つ選択】					
新聞・雑誌	1	2	3	4	5	6
牛乳パックなどの紙パック	1	2	3	4	5	6
菓子の紙箱(紙マークがあるもの)	1	2	3	4	5	6
包装紙、紙袋、封筒などの雑がみ	1	2	3	4	5	6
ガラスびん	1	2	3	4	5	6
アルミ缶	1	2	3	4	5	6
スチール缶	1	2	3	4	5	6
ペットボトル	1	2	3	4	5	6
衣類	1	2	3	4	5	6
充電電池(充電バッテリー)	1	2	3	4	5	6
充電電池内蔵式の小型の家電	1	2	3	4	5	6
食品トレイ	1	2	3	4	5	6

〈処分方法表〉

- 1 市のごみ収集(燃やすごみ、金属製小型ごみ)に出している
- 2 市の資源物収集(びん・缶・ペットボトルの日、紙類・布類の日)に出している
- 3 資源集団回収
- 4 販売店、スーパー等の店頭回収
- 5 その他の方法
- 6 排出していない

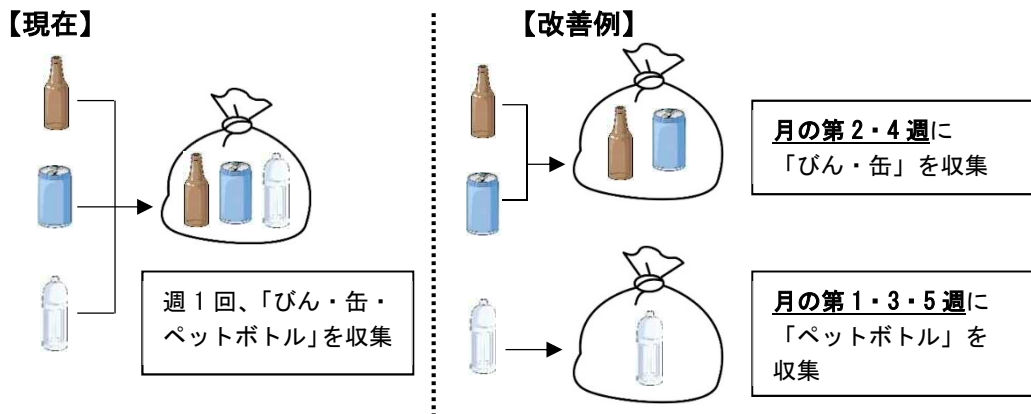
問5 現在の尼崎市では、「燃やすごみ」を週2回、「びん・缶・ペットボトル」を週1回、それぞれ収集しています。あなたの世帯では、週に指定袋を何袋出されますか。(おおよその量で結構です。()内に数字を記入)

燃やすごみ : 大45L () 袋 中30L () 袋 小10L () 袋
 びん・缶・ペットボトル: 大45L () 袋 中30L () 袋 小10L () 袋

問6 あなたの世帯ではびん、缶、ペットボトルを、それぞれ週に何本出されますか。(おおよその量で結構です。1週間での排出本数を()内に記入)

びん:() 本 缶:() 本 ペットボトル:() 本

問7 尼崎市では、「びん・缶・ペットボトル」を週1回あわせて収集し、ごみ処理施設で「びん」と「缶」と「ペットボトル」に選別してリサイクルしています。ペットボトルについては、綺麗な状態であれば年間数千万円で売却できるのですが、現在、割れたびんの破片などが付着し汚れているため、0円で引き取られています。
 この状況を改善するため、「ペットボトル」と「びん・缶」を隔週ごとに収集する方法が考えられます。今後、びん、缶、ペットボトルの収集方法はどのようにすべきだと考えますか。



(あてはまるもの1つに○)

- 1 「ペットボトル」と「びん・缶」を分けて隔週で収集すべき
- 2 どちらかといえば、「ペットボトル」と「びん・缶」を分けて隔週で収集したほうがよいと思う
- 3 どちらかといえば、現状のままでよいと思う
- 4 分別作業が増えるため、現状のままあわせて収集すべき
- 5 ペットボトル、びんや缶を2週間分保管する場所がないため、現状のままあわせて収集すべき
- 6 その他 ()

4 食品ごみについて

問8 あなたの世帯から出る「食品ロス」(※)にはどういったものがありますか。(あてはまるもの全てに○)

(※)食品ロス…まだ食べられるのに捨てられる食品のこと

- 1 必要以上に買いすぎてしまい、使い切れず捨ててしまうことがある
- 2 人からもらったが味が好みでないものを捨ててしまうことがある
- 3 野菜の皮などを厚めにむいてしまい、本来食べられる部分を捨ててしまうことがある
- 4 つい多めに調理してしまい食べきれず、捨ててしまうことがある
- 5 家族が嫌いな物を食べ残すから、捨ててしまうことがある
- 6 食品ロスを捨てたことがない
- 7 その他 ()

問 9 あなたの世帯で食品ロスを減らすために取り組んでいることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 日頃から冷蔵庫の中身を確認する
- 2 期限が近い食品を早めに使ったり、冷凍保存したりする
- 3 少量パックやばら売りの食材を購入する
- 4 大根葉や野菜の皮なども無駄なく食べるようにする
- 5 同居人の予定などを確認し、料理を作りすぎないようにする
- 6 フードバンクやフードドライブなどに寄付をしている
- 7 口に合わない貰い物のお菓子などは人に譲るなどしている
- 8 取り組んでいるものはない
- 9 その他 ()

問 10 スーパーや飲食店等で食品ロスを削減するキャンペーンや取り組みに協力したいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

(食品スーパーへの協力)

- 1 消費期限や賞味期限が近い商品(特に値引きはない)を積極的に購入する
- 2 消費期限や賞味期限が近い値引き商品を積極的に購入する
- 3 フードドライブへ食品を寄付する
- 4 スーパー等での「売切」を許容する
- 5 値引き商品等の情報を発信するスマホアプリや SNS 等へ登録する

(飲食店への協力)

- 6 店が幹事に食べきりよう声掛けすることを認める
- 7 店が直接参加者に食べきりよう声掛けすることを認める
- 8 宴会コースメニューに少量のコースがあれば利用する
- 9 食べきれればクーポンなどの特典があるキャンペーンに参加する
- 10 食べきれなかった料理を持ち帰る

問 11 台所からの生ごみ(調理くずなど)を減らすために取り組んでいることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|--------------------|----------------------------|----------|
| 1 生ごみの水切りを行っている | 4 取り組みたいと思っているが、まだ取り組んでいない | 問 11-1 へ |
| 2 生ごみ処理機を使用している | 5 取り組みたいと思わない | 問 11-1 へ |
| 3 コンポストなどでたい肥化している | 6 その他 () | |

問 11-1 どのような支援があれば、生ごみの減量化に取り組めますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 生ごみ処理機の購入費の補助
- 2 水切り器の配布
- 3 パンフレットや講習会などによる生ごみのたい肥化方法の情報発信
- 4 生ごみの減量化の効果やメリットの情報発信
- 5 たい肥の利用先の斡旋・紹介
- 6 特にない
- 7 その他 ()

5 プラスチックごみについて

問 12 次の使い捨てプラスチック製品のうち、海洋プラスチックごみ問題(※)解決のために、使わなくてもよいと思うものをお教えてください。

(※)私たちが使用したプラスチックが自然環境に拡散し、魚等の生き物の体内から見つかり、生態系への影響が懸念されています。これらは「海洋プラスチックごみ問題」と言われています。

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1 ペットボトル | 7 かさ袋 |
| 2 プラスチック製カップ | 8 食品スーパー袋詰め台にあるポリ袋 |
| 3 プラスチック製ストロー | 9 お菓子などのフィルム包装 |
| 4 プラスチック製ナイフ・フォーク | 10 全部必要だと思う |
| 5 生鮮品の食品トレイ | 11 「海洋プラスチックごみ問題」を知らなかった |
| 6 レジ袋 | 12 その他() |

問 13 現在、尼崎市ではプラスチックごみを「燃やすごみ」として収集し焼却しており、その際に発生した熱で発電を行っています。一方、プラスチックごみは、海洋プラスチック問題や地球温暖化防止の観点から、分別して収集し、原材料としてリサイクルする方法もありますが、それには収集や選別施設の建設など多額の費用がかかります。今後、プラスチックごみの処理方法はどのようにすべきだと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 現状のまま焼却して発電すべき
- 2 プラスチックごみは焼却せずに分別収集し、原材料としてリサイクルすべき
- 3 まずはプラスチック使用を減らすことで、ごみとなるプラスチックを減らすべき
- 4 わからない
- 5 その他()

6 市の取り組みについて

問 14 尼崎市では、ごみ減量や適正処理、ごみの出しやすさの向上等を目的に様々な取り組みを行っています。利用しているものや知っているものがあればお教えてください。(取組毎に、あてはまるもの1つに○)

	利用や参加したことがある	知っているが、利用や参加したことがない	知らない
市民工房	1	2	3
クリーンセンター施設見学	1	2	3
資源集団回収	1	2	3
生ごみ処理機購入費補助	1	2	3
生ごみたい肥化講習会	1	2	3
マイバッグ運動	1	2	3
子どもごみマイスター制度	1	2	3
さわやか指導員	1	2	3
ごみ分別アプリの配信	1	2	3
市職員による出前講座制度	1	2	3

問 15 ごみ減量や安心してごみを排出できる環境づくりとして、今後どのような取り組みが大切だと思いますか。(重要であると思うもの3つに○)

- | | |
|--|--|
| 1 ごみの出し方などの情報提供ツールの充実 | 7 カラス対策への支援 |
| 2 ごみ減量・リサイクルに関する情報提供
(取組事例やごみのゆくえ等) | 8 不要になった衣服や家具等のリユースの場の
提供、リユース方法の情報提供 |
| 3 地域のごみ減量や、環境美化活動への支援 | 9 違法な不用品業者の取り締まり、正しい情報提供 |
| 4 学校などでの子どもへの教育 | 10 資源物持ち去りへの取り締まり |
| 5 ルールを守らない排出への指導 | 11 包装の軽量化など事業者の取組への働きかけ |
| 6 粗大ごみの搬出など、高齢者や自力でごみ
出しできない場合の支援 | 12 その他() |

問 16 今後、あなたの世帯ではどのような取り組みによってごみを減らせそうですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 菓子箱、紙袋、封筒などの雑がみなどの古紙をまだまだ分別できそう
- 2 新聞や雑誌の電子購読などにより、紙を減らせそう
- 3 食品ロスを減らせそう
- 4 生ごみをたい肥化するなどして減らせそう
- 5 店頭回収や集団回収の利用を増やせそう
- 6 ペットボトルやレジ袋等、使い捨てプラスチックの利用を減らせそう
- 7 現在、十分減らしており、これ以上減らす余裕はない
- 8 その他()

問 17 ごみ減量意識の向上や多量にごみを出した方が費用を多く負担するという公平性の観点から、ごみ処理費用の一部をごみの量(多い・少ない)に応じて負担していただくため、45L ごみ袋 1 袋当たり 45~90 円で販売する「ごみの有料化」を導入する自治体が増えています。有料化による収入は、まちの環境美化やごみ出し支援などに活用されています。このようなごみの量に応じて、ごみ処理費用を負担することについてどう思われますか。(あてはまるもの 1 つに○)

- 1 ごみ量を減らすためにも有料化が必要だと思う
- 2 どちらかといえば、ごみ量を減らすためにも有料化が必要だと思う
- 3 どちらかといえば、これまでどおりがよいと思う
- 4 これまでどおりでよいと思う
- 5 どちらでもない

問 17-1 へ

問 17-1 へ

問 17-1 ごみ処理費用の負担の必要がないと思われる理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 ごみの減量に効果があると思わないから
- 2 不法投棄やごみ分別のルールを守らない人が増えると思うから
- 3 ごみ処理は行政サービスとして市が無料で行うべきだから
- 4 その他()

御回答者様についてお教えてください。(項目毎に、あてはまるもの1つに○)

あなたの年齢をお教えてください。	1 20代 2 30代 3 40代 4 50代	5 60代 6 70代 7 80代以上 8 その他()
性別をご記入ください。	()	
あなたを含めて、同居されている方の人数は何人ですか。	1 1人 2 2人 3 3人	4 4人 5 5人 6 6人以上
あなたを含めて同居されている方の世帯構成としてあてはまるものをお選びください。	1 子どもも高齢者もない世帯 2 子どもなし・高齢者がいる世帯 3 子どもあり・高齢者がいない世帯 4 子どもあり・高齢者がいる世帯	
あなたがお住まいの住居地区についてお教えてください。	1 中央地区 2 小田地区 3 大庄地区	4 立花地区 5 武庫地区 6 園田地区
あなたは尼崎市にお住まいになられて何年になりますか。	1 半年未満 2 5年未満 3 10年未満	4 20年未満 5 20年以上
あなたの家の住居形態についてお教えてください。	1 持ち家一戸建て住宅 2 分譲集合住宅 3 賃貸一戸建て住宅	4 賃貸集合住宅 5 自営の店舗や事務所との併用住宅 6 その他 ()

その他、尼崎市のごみ処理やごみに関する施策についてご意見をお聞かせください。

ご回答ありがとうございました。
同封の返信用封筒に封入いただき、●月●日(●)までに投函をお願いします